



NORMANDY

SHIMANAMI

しまなみ海道10周年記念

— 松本徳彦 —

しまなみ・ノルマンディー 「二つの都市」

HONFLEUR ONOMICHI

写真展

2009.10.10(土)~11.29(日)

午前9時~午後5時(ただし、入館は4時30分まで)

※10月10日(土)は、「尾道灯りまつり」開催のため、午後8時まで開館(入館は7時30分まで)

月曜日休館(10月12日・11月23日は開館)

HONFLEUR

ONOMICHI

会場:尾道市立美術館

入館料:大人700円 高大生500円 中学生以下無料
〔前売は各200円引、団体(20名以上)は各100円引〕

※70歳以上、身障者は、証明できるものを提示により無料

主催:しまなみ海道10周年記念事業広島県実行委員会
しまなみ・ノルマンディー「二つの都市」写真展実行委員会
中国新聞備後本社

共催:尾道市立美術館

後援:在日フランス大使館、広島県
尾道ケーブルテレビ、尾道エフエム

協賛:エプソン販売(株)、キャンマーケティングジャパン(株)
(株)ニコン、(株)ニコンイメージングジャパン
富士フイルム(株)

協力:(株)写真弘社、(株)フレームマン



尾道市立美術館

〒722-0032尾道市西土堂町17-19
TEL 0848-23-2281 FAX 0848-20-1682

—松本徳彦—

しまなみ・ノルマンディー「二つの都市」写真展

しまなみ海道10周年を記念し、尾道市を拠点とする、しまなみ海道地域の個性と特徴を活かした写真展。尾道市と文化的友好関係を育むフランス・オンフルール市の「二つの都市」を写真家 松本徳彦(尾道市出身・東京都在住)が、相互の町並みと暮らしを撮影し、写真芸術という新たな切り口で結びます。

平成20年より、松本氏が尾道市とオンフルール市を精力的に取材し、鮮やかに写し出した作品群は、歴史と文化に裏付けられた「二つの都市」の「今」を克明に伝えています。本展のために撮りおろされた、約180点の構成により、私たちの暮らす日常を深く見つけ、尾道の魅力をあらためて感じて頂ければ幸いです。

関連行事

「私のまちを撮ろう」作品展 協力:(株)富士フイルム
松本徳彦氏の指導のもと、市内小学生141人が参加し、撮影した作品展です。
会場:尾道絵のまち館(1F)、しまなみ交流館(1Fロビー)
会期:10月10日(土)~10月25日(日)

「オンフルール撮影研修」作品展
松本徳彦氏の指導のもと、市民参加による、オンフルール・ノルマンディー撮影作品展です。
会場:尾道絵のまち館(2F)
会期:10月10日(土)~10月25日(日)

尾道灯りまつり協賛「ミュージアム・コンサート」
灯りまつりに照らし出された、幻想的な美術館でのミュージアム・コンサート。
プログラム:オンフルール出身作曲家エリック・サティほか
会場:尾道市立美術館(2Fロビー)
日時:10月10日(土)午後6時30分~
演奏:元廣孝敏

音楽によるまちづくり事業協賛「オンフルールの調べ」
スクリーンに映し出されたオンフルールなどの写真映像をバックに、サクソ演奏をお楽しみいただきます。
会場:しまなみ交流館(1Fロビー)及び芝生広場
日時:10月5日(月)午後6時30分
演奏:田中靖人(サクソ)/白石光隆(ピアノ)

「カメラで歩こう ステキなまち 尾道(大正ロマン着物編)」
美術館の作品解説と、まち歩き写真講習会。併せて、大正ロマンの着物着付けで、秋の風情を楽しんでみませんか。
日時:10月18日(日)、11月1日(日)、11月15日(日)
撮影講師:中元紀子
着物着付け:NPO法人尾道てごう座
対象:一般。要申込み。
受講費:撮影講習のみ2,000円、着物着付けのみ2,500円
撮影講習・着物着付けセット4,000円

こども学芸員対象行事(協力:ライオン)

参加者には「こども学芸員認定シール」を発行します。付き添いの方1名は無料で入館できます。

「わいわいがやがや おしゃべり鑑賞会」
鑑賞資料などをもとに、楽しくおしゃべりしながら作品鑑賞しよう。
日時:10月11日(日)午後2時~3時
11月8日(日)午後2時~3時
対象:中学生以下。参加無料・申込み不要。

Information

「ギャラリー・トーク」

松本徳彦氏が展示作品を前に作品解説を行います。
日時:10月10日(土)午前9時30分~(約1時間)
講師:松本徳彦
対象:一般。参加無料・申込み不要。観覧料が必要です。

「特別講演会」

展覧会を記念して、松本徳彦氏による特別講演会を行います。
日時:10月31日(土)午後1時30分~3時
講師:松本徳彦
対象:一般。参加無料・申込み不要。観覧料が必要です。

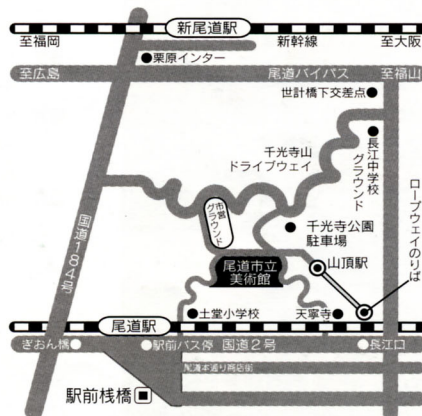
「当館学芸員による列品解説」

作品や展覧会の見どころなど、学芸員が詳しく解説します。
日時:10月25日(日)午後2時~(約30分)
11月22日(日)午後2時~(約30分)
対象:一般。参加無料・申込み不要。観覧料が必要です。

松本徳彦(MATSUMOTO Norihiko) 略歴

1936年 尾道市で生まれる。
1958年 日本大学芸術学部写真学科卒 主婦と生活社入社(57年)
1963年 フリーランス。舞台写真家、日生劇場、劇団四季専属。海外の舞台芸術家、水谷八重子、越路吹雪など。九州産業大学・大学院、東京工芸大学講師(写真史)写真美術館や写真保存センター(アーカイブ)の設立運動。
現在 社団法人日本写真家協会専務理事、日本写真協会常務理事、日本写真著作権協会専務理事、東京国立近代美術館評議員。

主な著作:
1980年 『水谷八重子 1974~1979』平凡社
1984年 『カメラを始める人のために』池田書店
1989年 『昭和をとらえた写真家の眼』朝日新聞社
1996年 『写真家のコンタクト探検』平凡社
2002年 『日本の美術館と写真コレクション』淡交社
2003年 『越路吹雪 愛の讃歌』淡交社
主な個展:
1972年 『世界の舞台芸術家 1955~1972』ニコソサロン
1978年 『水谷八重子 舞台とその素顔』ニコソサロン
1981年 『越路吹雪 華麗なる世界』ニコソサロン
1990年 『マルセル・マルソー』コニカフォトギャラリー
1995年 『日生劇場の演劇 1964~1971』JCII フォトサロン
2001年 『劇場都市・ヴェネツィア』新宿パークタワー
2004年 『水谷八重子 二代の貌』ポートレートギャラリー
2008年 『永遠の越路吹雪』コニカミノルタプラザ
2009年 『初代水谷八重子』銀座資生堂ビル
主な受賞:
2009年 日本写真協会功労賞。



尾道市立美術館
ONOMICHI CITY MUSEUM OF ART
〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2281